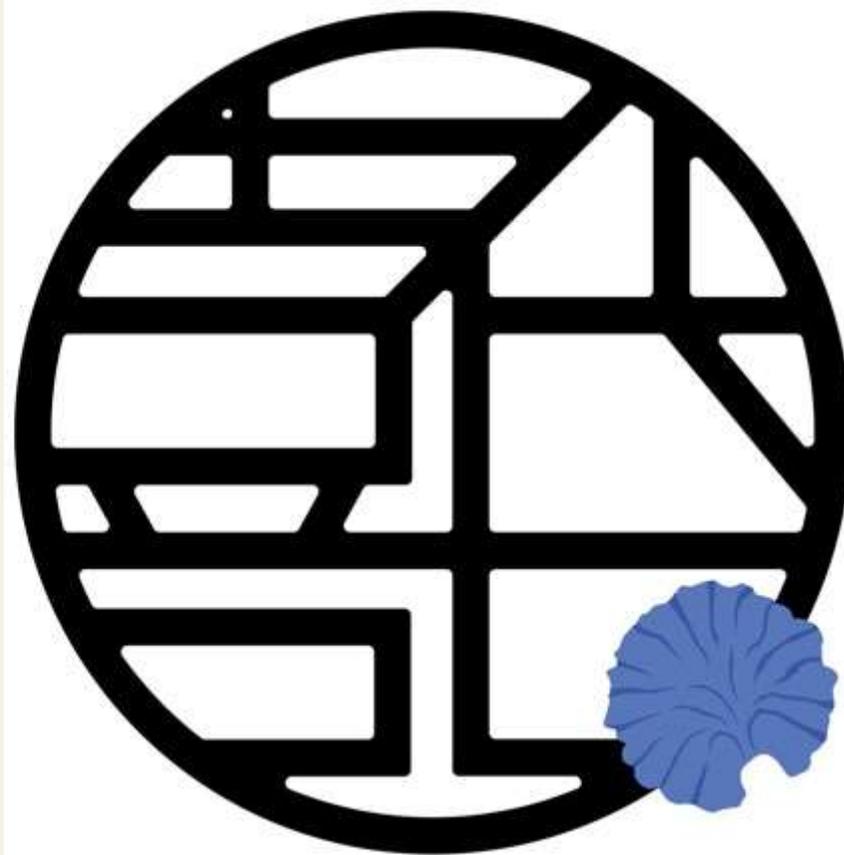


民都大阪フィランソロピー会議
人材分科会グループ

「コレクティブインパクト立ち上げ支援の
現場から見えてきた学びと課題」

合同会社 喜代七
山元 圭太





ヤマゲン
です。

山元 圭太

合同会社喜代七 代表

株式会社 Seventh Generation Project 代表取締役

-NPO法人日本ファンドレイジング協会 理事

-NPO法人おっちラボ 理事

-島根県雲南市 地方創生総合戦略推進アドバイザー

1982年滋賀県草津市生まれ 同志社大学商学部卒

経営コンサルティングファームで経営コンサルタントとして5年

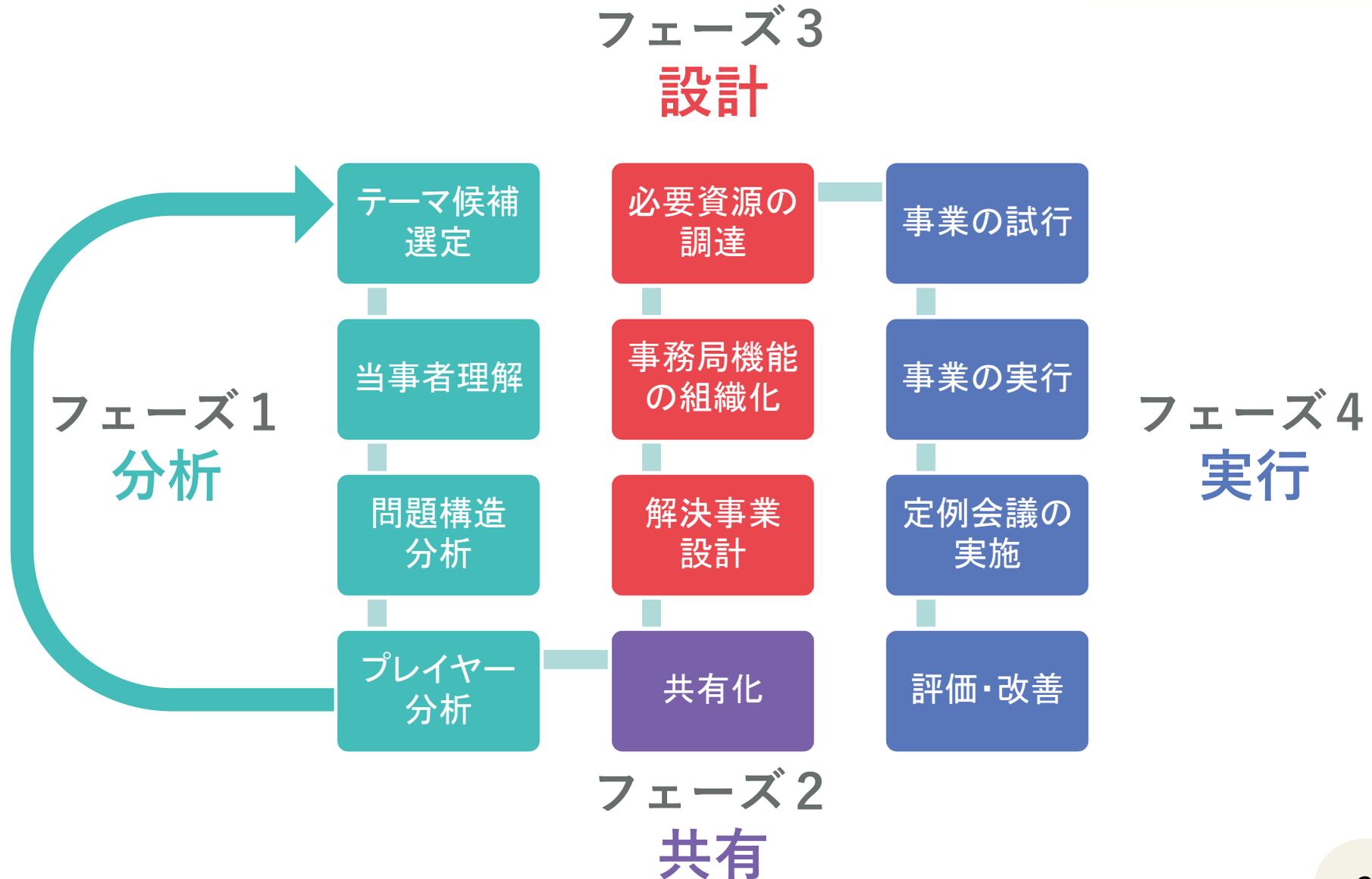
NPO法人かものはしプロジェクトでファンドレイジング担当ディレクターとし5年半のキャリアを経て、非営利組織コンサルタントとして独立。

2015年10月に株式会社PubliCoを創業。

2018年3月に故郷の滋賀県草津市で合同会社喜代七を創業。

2018年12月に株式会社Seventh Generation Projectを創業。

CIを進める4つのフェーズ

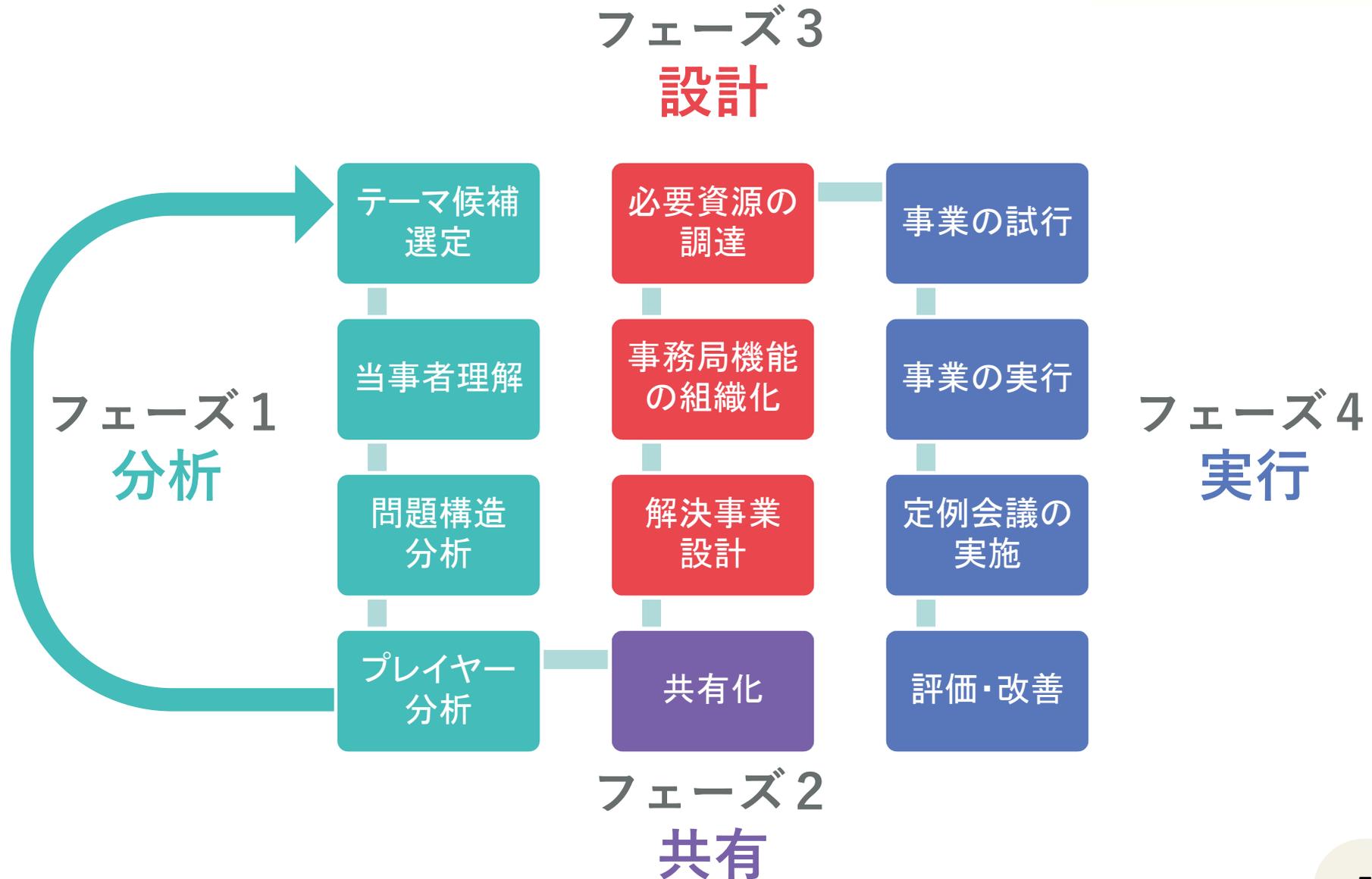


コレクティブインパクトのポイント

-フェーズ1「分析」



CIを進める4つのフェーズ



フェーズ1「分析」

テーマ候補の選定



フェーズ1 「分析」 テーマ候補の選定



「天の時は地の利に如(し)かず。地の利は人の和に如(し)かず。」
(原文) 天時不如地利。地利不如人和。 孟子

何事かを達成しようとする時、天の時を得ていても、地の利がなければ成就することはできません。また、地の利を得ていても、人の和がなければ、これもまた、成就することはできません。

ですから、天の時よりも地の利、地の利よりも人の和が大切であると言えます。

最も大切なのは、人間そのものの努力、グループ間での団結、協力です。そして、人の和を得るためには、リーダーとなる人物が、大いなる人徳を備えている必要があります。人徳がなければ、人の和を得ることができず、グループ間の結束が生まれられないからです。

もちろん、天の時、すなわちタイミングや、地の利、すなわち置かれている環境の強みも、大切なことに変わりはありません。中国古来の賢者達は、天の時、地の利、人の和の3つ全てがそろった時、はじめて行動を起こしました。

しかしながら、3つ全てがそろわない時は、人の和をしっかりと築き上げてから、物事に臨む必要があります。

フェーズ1 「分析」 テーマ候補の選定



天	<p>①社会・地域でのムーブメント・機運・盛り上がりはあるか？</p> <p>例)</p> <ul style="list-style-type: none">・象徴的な事件・事故があり表面化して注目されている・議会で取り沙汰されている・経営資源（ヒト・モノ・カネ）が得やすい流れがある など
地	<p>②本当に地域の本質的なニーズに沿っているのか？</p> <p>例)</p> <ul style="list-style-type: none">・合意された地域ビジョン（地区計画）に則したものである・全住民アンケートの結果、「重要度は高い&満足度は低い」テーマである・類似地域に比べて、明確に課題の深刻度が高い など
人	<p>③それをやり抜きたいかつやり抜けそうなリーダーがいるか？</p> <p>例)</p> <ul style="list-style-type: none">・（自組織内外問わず）当該テーマを5年以上は継続的に取り組むことに覚悟を持っている・すでに3年以上は当該テーマに取り組んでおり、一定以上の専門性と人脈を有している・「科学（データに基づくマネジメント）」と「対話（ダイアログ、ファシリテート、コーチングなど）」が高いレベルで統合されたリーダーシップを発揮できる（したい） など

1.すべてが満点である必要はないが、3つとも一定以上はそろっていなければ、プロジェクトの組成は再考する。

2.人>地>天の順で大事。これは意図的につくることが難しい順。

フェーズ1「分析」

当事者理解

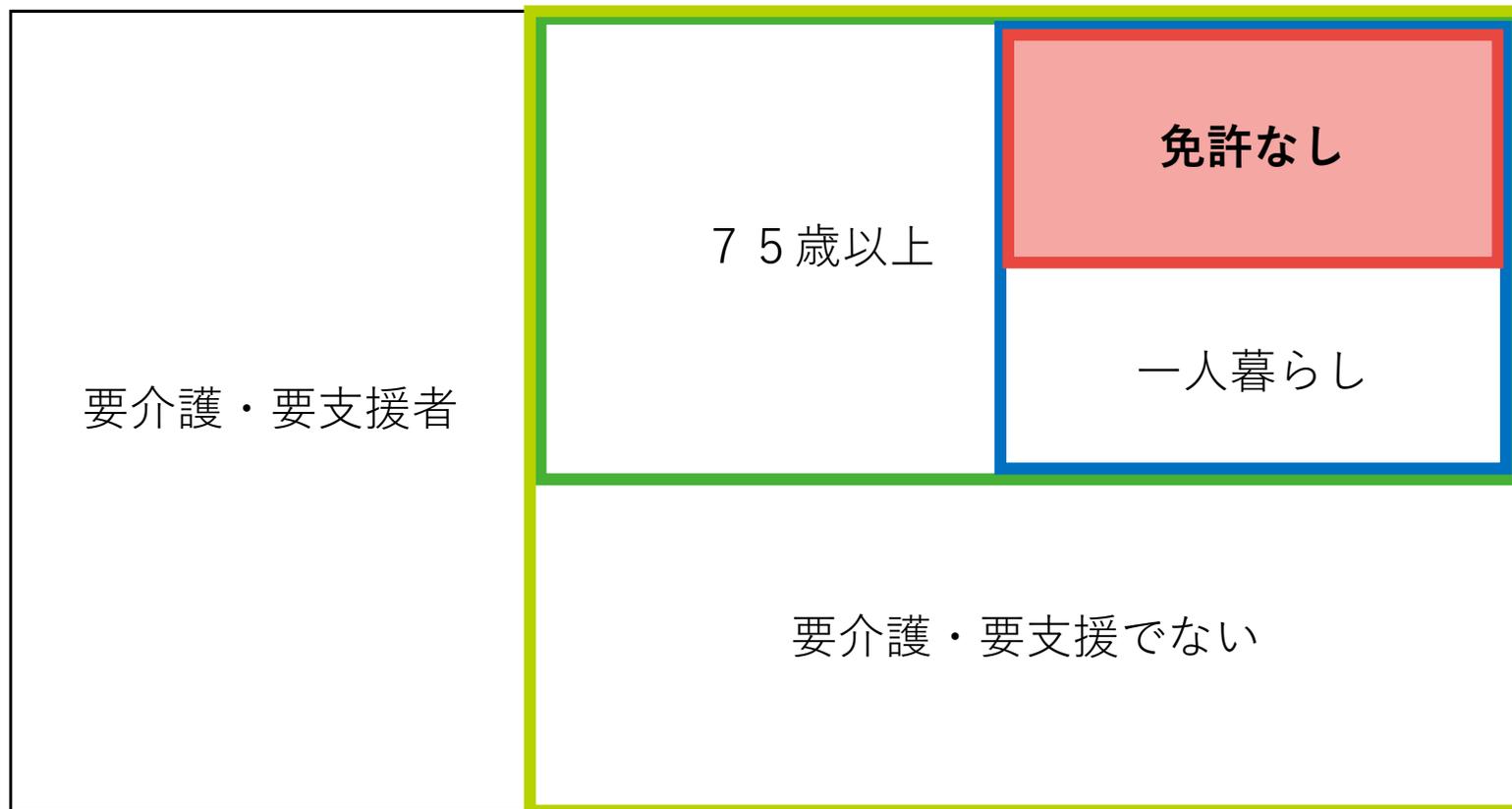


フェーズ1 「分析」 当事者理解



④ 「ターゲットセグメンテーション（高優先度の当事者特定）」ができていますか？

例えば、「高齢者」の中でもどんな人を対象にするのか？



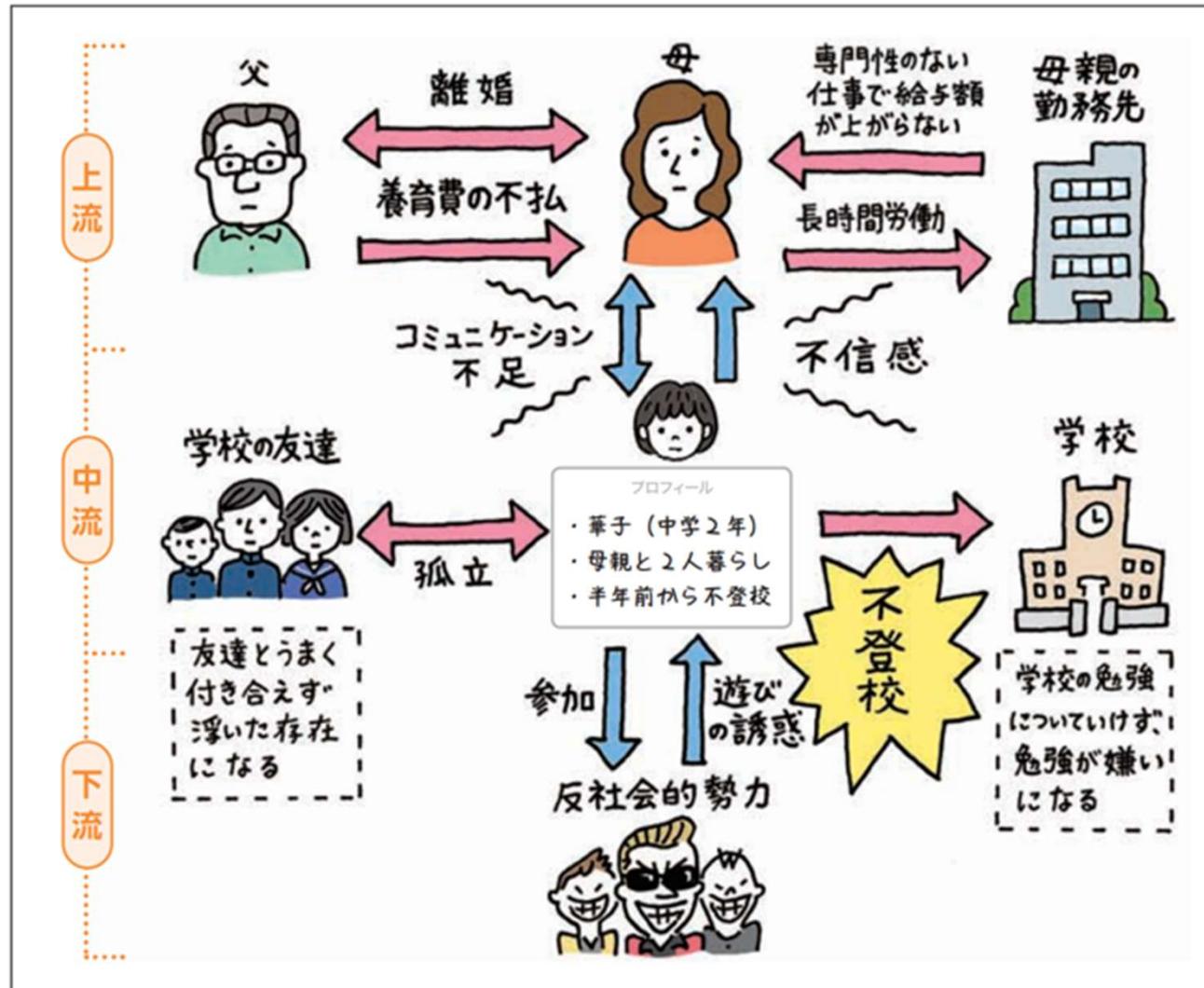
フェーズ1「分析」

問題構造分析



フェーズ1 「分析」 問題構造分析

⑥問題の下流（表出課題）～上流（根本課題）までを把握しているか？



フェーズ1「分析」

プレイヤー分析



フェーズ1 「分析」 プレイヤー分析



⑧それらの「強み」「課題」「関係性」を把握できているか？

	自団体	他団体	行政	企業	地域	教育機関	金融機関
名称							
ビジョン ミッション							
主な対象							
サービス							
強み							
課題							
他主体との 関係性							

CIを進める4つのフェーズ

